

テーマ監査報告書

「補助金の交付事務について」

別府市監査委員

第1 監査のテーマ

現在、本市は厳しい財政状況の下、新たな行政課題や年々多様化、複雑化する市民ニーズに的確に対応するため、さまざまな行財政改革に取り組んでいる。補助金の適正化についても第2次別府市行政改革推進計画において重要課題の一つである「健全な財政運営の管理」の項目でその見直しがうたわれ、それを受けて平成19年3月に別府市行財政改革市民委員会から「補助金の見直しに関する提言書」が提出されている。

引き続き第3次別府市行政改革推進計画（平成22年度～平成26年度）においても重要課題にあげられ、見直しが行われているところである。

そこで、今後の適正な事務執行等に資することを目的に補助金等の交付事務をテーマとした。

第2 監査対象

平成22年度に第19節負担金、補助及び交付金から支出した補助金、助成金。

なお、国の施策等に基づいたサービスの提供に対する対価として交付されるものや、条例等を根拠に取扱いが一律に行われるもの等は除外した。

監査を実施した課等

- 1 政策推進課
- 2 自治振興課
- 3 情報推進課
- 4 観光まちづくり課
- 5 温泉課
- 6 文化国際課
- 7 商工課
- 8 競輪事業課
- 9 農林水産課
- 10 人権同和教育啓発課
- 11 環境課
- 12 社会福祉課
- 13 障害福祉課
- 14 児童家庭課
- 15 高齢者福祉課
- 16 保健医療課（現 健康づくり推進課）
- 17 建築指導課
- 18 教育総務課
- 19 学校教育課
- 20 生涯学習課
- 21 スポーツ健康課
- 22 別府商業高等学校
- 23 消防本部

※ 各課が実施した平成22年度補助事業実績は別紙1

(別紙1) 平成22年度補助事業実績

○ 企画部

(単位：円)

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
1	政策推進課	別府市生活バス路線維持費補助金	5,000,000	○
2	政策推進課	別府市公共交通ICカードシステム整備事業補助金	15,676,000	○
3	自治振興課	別府市自治委員事務費助成金	15,929,022	○
4	自治振興課	別府市自治委員地区運営費助成金	725,000	○
5	自治振興課	別府市自治委員会運営費助成金	1,607,000	
6	自治振興課	別府市交通安全指導員実技研修補助金	100,000	
7	自治振興課	別府市交通安全対策協議会運営事業補助金	5,360,000	○
8	自治振興課	別府市暴力絶滅対策協議会補助金	76,000	
9	自治振興課	別府市防犯協会連合会補助金	2,085,000	○
10	自治振興課	別府市連合防災協議会育成助成金	1,680,000	
11	情報推進課	別府市共聴施設整備事業費補助金	29,296,000	○

○ ONSENツーリズム部

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
12	観光まちづくり課	別府駅等案内所運営費補助金	9,000,000	
13	観光まちづくり課	別府市観光協会運営費補助金	25,100,000	
14	観光まちづくり課	誘客推進事業費補助金	28,485,000	
15	観光まちづくり課	ボランティアガイド育成事業費補助金	1,600,000	
16	観光まちづくり課	別府八湯温泉道事業費補助金	550,000	
17	観光まちづくり課	おもてなし推進事業費補助金	1,000,000	
18	観光まちづくり課	別府八湯温泉まつり事業費補助金	14,137,000	
19	観光まちづくり課	べっふ鶴見岳一気登山事業費補助金	450,000	
20	観光まちづくり課	千灯明事業費補助金	4,300,000	
21	観光まちづくり課	別府夏の宵まつり事業費補助金	12,128,000	
22	観光まちづくり課	BEPPUダンスフェスタ事業費補助金	6,000,000	
23	観光まちづくり課	クリスマスHANABIファンタジア事業費補助金	15,000,000	
24	観光まちづくり課	油屋熊八翁顕彰会事業費補助金	270,000	
25	観光まちづくり課	諸行事諸大会事業費補助金	3,030,000	

26	観光まちづくり課	別府市旅館ホテル組合連合会運営費補助金	7,200,000	
27	観光まちづくり課	別府リバイバル新婚旅行推進協議会補助金	5,000,000	
28	観光まちづくり課	泉都別府ツーリズム支援事業費補助金	5,091,048	
29	観光まちづくり課	音泉タウン実行委員会補助金	1,826,671	
30	観光まちづくり課	湯けむり健康マラソン大会事業費補助金	3,120,000	
31	観光まちづくり課	スポーツ大会等開催補助金	11,430,000	○
32	観光まちづくり課	別府市コンベンション振興協議会補助金	13,806,210	
33	温泉課	温泉建設等補助金	3,676,000	○
34	文化国際課	日韓交流親善ゴルフ大会実行委員会補助金	1,000,000	
35	文化国際課	市美展補助金	315,000	
36	文化国際課	別府市民交響楽団事業費補助金	2,790,000	
37	文化国際課	別府市文化活動育成事業補助金	1,448,000	○
38	商工課	大分県東部勤労者福祉サービスセンター運営費補助金	17,000,000	
39	商工課	別府市シルバー人材センター運営費補助金	10,000,000	
40	商工課	働く者の祭典事業費補助金	270,000	
41	商工課	大分県中小企業団体中央会補助金	45,000	
42	商工課	別府商工会議所補助金	8,100,000	
43	商工課	小規模企業経営改善普及事業費補助金	5,400,000	
44	商工課	別府たばこ販売協同組合補助金	630,000	
45	商工課	商店街公共施設部分維持管理費補助金	159,000	
46	商工課	経営講演会開催補助金	360,000	
47	商工課	伝統的工芸品産業支援事業費補助金	276,000	
48	商工課	全飲連全国大分県大会「飲食活性化フェア」開催補助金	500,000	
49	商工課	別府市ふれあい・ゆー・パーキング事業補助金	2,637,550	○
50	商工課	別府市中心市街地活性化協議会補助金	9,400,000	
51	商工課	別府市中心市街地間口改良等整備事業補助金	5,558,000	○
52	商工課	商店街イベント補助金	3,500,000	
53	商工課	市場祭開催補助金	500,000	
54	商工課	買受人組合研修費補助金	360,000	
55	競輪事業課	周辺対策事業補助金	6,430,000	

56	農林水産課	別府市農業青年開発グループ活動事業補助金	27,000	
57	農林水産課	別府市園芸組合連合会補助金	216,000	
58	農林水産課	保育間伐推進緊急対策事業費補助金	390,000	
59	農林水産課	別府市間伐促進進路網整備事業費補助金	226,000	
60	農林水産課	低コスト簡易作業路緊急整備事業費補助金	300,000	
61	農林水産課	森林整備地域活動支援事業費補助金	3,271,650	
62	農林水産課	別府市市有林監視員会補助金	30,000	
63	農林水産課	別府市有害鳥獣被害防止対策事業補助金	798,000	
64	農林水産課	大分県水産振興祭開催補助金	2,000,000	
65	農林水産課	大分県農林水産祭・大分県農業祭開催補助金	6,200,000	
66	農林水産課	大分県漁業協同組合別府支部青年部活動補助金	25,000	
67	農林水産課	栽培漁業推進事業費補助金	1,500,000	
68	農林水産課	漁業振興費補助金	76,000	

○ 生活環境部

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
69	人権同和教育啓発課	全日本同和会県連合会別府支部補助金	2,716,000	
70	人権同和教育啓発課	部落解放同盟県連合会別府支部補助金	2,716,000	
71	人権同和教育啓発課	別府市人権問題啓発推進協議会補助金	3,650,000	
72	人権同和教育啓発課	大分人権擁護委員協議会補助金	260,000	
73	人権同和教育啓発課	別府市人権・同和教育研究会補助金	850,000	
74	環境課	別府市生ごみ処理器購入費補助金	370,200	○
75	環境課	別府市美しいまちづくり奨励事業補助金	1,017,100	○
76	環境課	別府市有価物回収奨励事業補助金	2,159,740	○

○ 福祉保健部

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
77	社会福祉課	社会福祉協議会補助金	7,947,500	
78	社会福祉課	北部コミュニティセンター運営費補助金	13,405,000	
79	社会福祉課	別府区保護司会補助金	95,000	
80	社会福祉課	大分県原爆被害者団体協議会補助金	63,000	

81	障害福祉課	別府市身体障害者福祉団体協議会運営費補助金	1,335,000	
82	障害福祉課	日本身体障害者福祉大会参加補助金	95,000	
83	障害福祉課	九州身体障害者福祉大会参加補助金	50,000	
84	障害福祉課	在宅障害者小規模作業所運営事業費補助金	733,333	
85	障害福祉課	全国重症心身障害児（者）を守る会大分大会開催補助金	50,000	
86	障害福祉課	別府市身体障害者（児）福祉バス等借上事業補助金	901,900	○
87	障害福祉課	別府市障害者福祉施設耐震化緊急整備事業費補助金	31,010,000	○
88	児童家庭課	地域組織（母親クラブ）活動費補助金	450,000	
89	児童家庭課	別府市母子寡婦福祉会補助金	76,000	
90	児童家庭課	別府市保育所緊急整備事業費補助金	210,651,000	○
91	児童家庭課	別府市保育会補助金	76,000	
92	児童家庭課	別府市保育所地域活動事業補助金	2,300,000	○
93	高齢者福祉課	別府市地域介護・福祉空間整備等事業補助金	6,943,000	○
94	高齢者福祉課	介護基盤緊急整備事業費補助金	26,250,000	○
95	高齢者福祉課	別府市施設開設準備事業補助金	11,298,000	○
96	高齢者福祉課	別府市老人福祉電話補助金	2,040,476	○
97	高齢者福祉課	高齢者社会をよくする女性の会全国大会開催地元補助金	500,000	
98	高齢者福祉課	別府市単位老人クラブ補助金	3,592,000	
99	高齢者福祉課	別府市在宅高齢者住宅改造助成金	2,602,000	○
100	高齢者福祉課	別府市老人クラブ連合会事業費補助金	500,000	
101	高齢者福祉課	別府市老人クラブ連合会活動費補助金	1,973,000	
102	保健医療課 （現 健康づくり推進課）	別府食品衛生協会運営費補助金	180,000	
103	保健医療課 （現 健康づくり推進課）	別府市医師会看護師養成補助金	225,000	
104	保健医療課 （現 健康づくり推進課）	別府地域保健センター補助金	5,000,000	
105	保健医療課 （現 健康づくり推進課）	別府地域保健委員会補助金	850,000	

○ 建設部

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
106	建築指導課	木造住宅耐震診断補助金	143,000	○
107	建築指導課	木造住宅耐震改修補助金	1,200,000	○

○ 教育委員会

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
108	教育総務課	私立高等学校振興助成金	1,000,000	○
109	教育総務課	私立幼稚園運営費補助金	1,000,000	○
110	学校教育課	別府市青少年育成市民会議校区育成協議会推進事業補助金	440,000	
111	学校教育課	別府市提案型教育活動支援事業補助金	100,000	
112	学校教育課	九州地区情緒障害児教育研究大分大会地元開催補助金	100,000	
113	学校教育課	特色ある学校づくり推進事業補助金	1,206,000	
114	学校教育課	学力向上支援プロジェクト事業補助金	400,000	
115	学校教育課	小1プロブレム対策推進事業補助金	200,000	
116	学校教育課	小・中学校産学連携キャリア教育推進事業補助金	750,000	
117	学校教育課	私立幼稚園就園奨励費補助金	65,504,900	○
118	学校教育課	教育実践研究発表事業補助金(小学校)	600,000	
119	学校教育課	教育実践研究発表事業補助金(中学校)	300,000	
120	学校教育課	教育実践研究発表事業補助金(幼稚園)	240,000	
121	学校教育課	遠距離通学児童生徒通学費補助事業補助金(小学校)	365,750	○
122	学校教育課	遠距離通学児童生徒通学費補助事業補助金(中学校)	620,160	○
123	学校教育課	幼稚園研究大会等出席者補助金	76,000	
124	生涯学習課	町内公民館事業補助金	2,244,000	
125	生涯学習課	町内公民館連合会事業補助金	30,000	
126	生涯学習課	町内公民館建設等補助金	5,115,000	○
127	生涯学習課	東山地区公民館事業補助金	76,000	
128	生涯学習課	別府市子ども会育成会連合会事業補助金	180,000	
129	生涯学習課	別府市PTA連合会事業補助金	360,000	
130	生涯学習課	別府市地域婦人団体連合会事業補助金	135,000	
131	生涯学習課	大分県PTA研究大会別府大会開催補助金	1,000,000	
132	生涯学習課	生涯学習フェスティバル開催補助金	700,000	
133	生涯学習課	明礬地区地質調査事業補助金	999,600	
134	スポーツ健康課	体育指導委員協議会補助金	297,000	
135	スポーツ健康課	別府市学校保健会補助金	214,000	

136	スポーツ健康課	別府市中学校体育連盟補助金	6,204,000	
137	スポーツ健康課	別府市体育協会補助金	5,515,000	
138	スポーツ健康課	県民体育大会出場費補助金	5,296,075	
139	スポーツ健康課	別府市地区体育協会連合会運営事業補助金	2,735,000	
140	スポーツ健康課	別府市スポーツ振興奨励金	4,046,496	○
141	スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブ事業補助金	1,360,000	
142	別府商業高等学校	各種大会出場費補助金	1,215,000	

○ 消防本部

No.	課名	補助金名称	執行額	要綱を作成
143	消防本部	婦人防火クラブ活動事業費補助金	108,000	

第3 監査の実施

- 1 監査の期間 平成23年11月1日～平成24年1月31日
- 2 監査の方法

監査対象とした課等の補助事業について関係書類の調査及び担当職員からの聴取により、交付事務、補助対象、補助金額が適正か、また、公益性、必要性等の検証を行った。

第4 監査結果

1 事務処理について改善を要望するもの

団体の運営費補助のように年間を通じた事業に対する補助事業において補助金交付申請が年度終了間際に提出されているものなど、申請時期が遅延しているものが多く見受けられた。

当該団体の総会開催時期などにより遅延するものがあることは理解できるが、早期の交付申請を指導されたい。

別府市補助金等交付規則第9条で事業者に対し、決算終了後1か月以内（一時的なものにあつては事業終了後1か月以内）の事業実績報告書の提出を義務付けている。

事業実績報告書は、事業の成果が補助金等の交付の内容及びこれに付した条件に適合しているかを確認し、交付すべき補助金の額を確定する根拠となるものであるが、提出時期が遅延しているもの、事業実績報告書があまりに概括的であり、事業内容・支出内訳等が補助目的に沿ったものであるか判断できないものや収支報告で事業費不足や剰余金などが計上されていないのに収支が不自然に過不足なく決算されているものなどについて追加資料の提出や説明を求めないまま補助金の額の確定を行っているもの、事業実績報告書を供覧（供覧とは当該文書に基づく処分や意思決定を伴わないもの）ただでしか額の確定作業を行っていないもの等不適切な事務処理が多く見受けられた。

以下に不適切と思われた事項を各部課ごとに記載するので問題点について精査し、事務処理の改善に努められたい。

(1) 企画部

ア 自治振興課

（自治委員地区運営費補助金）

別府市自治委員事務費助成金交付要綱により交付しているが、交付目的（補助金の使途）、交付対象者が明確に規定されていない。また事業実績報告書も提出されておらず、支出内訳が不明。

（別府市交通安全指導員実技研修補助金）

事業実績報告書では、研修内容の詳細な報告が無いため実技研修の実施が確認できない。

(2) O N S E N ツーリズム部

ア 観光まちづくり課

（ボランティアガイド育成事業費補助金）

実績報告書に添付された収支決算書で収支が過不足なく決算されていた。

（油屋熊八翁顕彰会事業費補助金）

補助事業者である油屋熊八翁顕彰会の会長が別府市長であり、顕彰会内に会長以外の役職がなく、双方代理を避けるために、事務局を受託している観光協会が観光協会会長名で補助申請をしていた。主催者が補助申請者となるよう見直す必要がある。

(諸行事諸大会事業費補助金)

山の納涼音頭大会に対する補助金の交付申請書の申請者名、住吉神社海上渡御民藝振興祭に対する補助金の交付申請書及び実績報告書の申請者名が補助事業者名ではなく個人名となっていた。

別府宵酔女まつりに対する補助金の交付申請書及び請求書の印影と実績報告書の印影が異なっていた。また実績報告書が事業終了後1か月を超え遅延して提出されており、添付された収支決算書においても県補助金を収入として計上していない、繰越金が発生しているにもかかわらず繰越金が記載されていない等多くの誤りが見受けられた。

(泉都別府ツーリズム支援事業費補助金)

補助金交付申請書の申請者名の記載に誤りが見られた。また、事業完了前に実績報告書が提出、收受されていた。

(湯けむり健康マラソン大会事業費補助金)

補助指令書に記載された申請者名及び請求書の請求者名に誤りが見られた。

(スポーツ大会等開催補助金)

補助金交付申請書及び実績報告書の提出が遅延しているものが多く見受けられた。

イ 文化国際課

(日韓交流親善ゴルフ大会実行委員会補助金)

事業実績報告書の提出が遅延している。

ウ 商工課

(別府商工会議所補助金、小規模企業経営改善普及事業費補助金)

年間を通じた事業に対する補助であるのに補助金交付に係る申請が遅延している。

(商店街公共施設部分維持管理費補助金)

年間を通じた事業に対する補助であるのに補助金交付に係る申請が遅延している。

商店街公共施設部分(カラー舗装)の維持管理費用に対する補助であるが、事業実績報告書が概括的で、補助対象事業の実施状況や経費の詳細が確認できない。

(経営講演会補助金、全飲連全国大会「飲食活性化フェア」開催補助金)

事業実績報告書の提出が遅延している。

(商店街イベント補助金)

事業実績報告書について流川通り会、ステーションセンターから提出されたものに日付が記入されておらず、商店街連合会は提出が遅延している。

(伝統的工芸品産業支援事業費補助金)

事業実績報告書に添付された収支決算書に別府竹製品協同組合の運営費が混在しており、補助対象経費の実績額が不明。

(買受人組合研修費補助金)

事業実績報告書が概括的で、研修等の事業内容が確認できない。

エ 競輪事業課

(周辺対策事業補助金)

事業実績報告書が概括的で経費の詳細等確認ができない。

オ 農林水産課

(保育間伐推進緊急対策事業費補助金、別府市間伐促進進路網整備事業費補助金、低コスト簡易作業路緊急整備事業費補助金、森林整備地域活動支援事業費補助金、大分県水産振興祭開催補助金、大分県農林水産祭・大分県農業祭補助金、大分県漁業協同組合別府支部青年部活動事業補助金、栽培漁業推進事業費補助金、漁業振興費補助金)

提出された事業実績報告書が供覧扱いとなっていた。

また、ほとんどの事業について事業実績報告書に添付された収支決算書、活動報告書があまりにも概括的であり、補助金の使途が補助目的と合致しているか、補助金額が適正であるかの検証ができていない。

(3) 生活環境部

ア 人権同和教育啓発課

(全日本同和会県連合会別府支部補助金)

事業実績報告書に添付された収支決算書、活動報告書があまりにも概括的であり、補助金の使途が補助目的と合致しているか、補助金額が適正であるかの検証ができていない。

(4) 福祉保健部

ア 社会福祉課

(社会福祉協議会補助金、北部コミュニティセンター運営費補助金)

補助金の申請に際し、別府市社会福祉法人の助成の手続きに関する条例に規定する理由書・財産目録及び貸借対照表などが添付されていなかった。

また提出された事業実績報告書が供覧扱いとなっていた。

(別府区保護司会補助金、大分県原爆被害者団体協議会補助金)

提出された事業実績報告書が供覧扱いとなっていた。

イ 児童家庭課

(別府市母子寡婦福祉会補助金)

交付申請書、事業実績報告書ともに文書管理規程に規定する收受日付印等が押印されていなかった。

補助金を事業終了前に交付しているが、補助金等交付規則第 10 条第 2 項の事前交付の意思決定がなされていない。

提出された事業実績報告書が供覧扱いとなっていた。

(別府市保育会補助金)

補助金等交付規則第 6 条に定める補助指令書による通知がなされていなかった。

事業実績報告書に添付された収支決算書が概括的である。

ウ 高齢者福祉課

(別府市単位老人クラブ補助金)

補助指令書が補助申請日から 7 か月以上経過しており、不適切である。

補助団体 112 クラブ中、次期繰越金が 10 万円以上発生しているクラブが 69 クラブあり、うち 50 万円以上の繰越金が発生しているものが 5 クラブあった。繰越金が発生している理由は、構成員の高齢化により活動自体が停滞しているためと思われる。クラブの性質等を考慮すれば、繰越金が多いことのみをもって補助の必要性が低いとは言い切れず、むしろ自治会等の支援を受け高齢者の社会参加を促進する活動が積極的に行われるような環境づくりが必要と思われる。

(老人クラブ連合会事業費補助金、老人クラブ連合会活動費補助金)

事業費補助金の事業実績報告書に添付された運営事業費事業別決算書の収入欄の数値に誤りがあった。

今年度定期監査において平成 21 年度の実績報告書に添付された事業別決算書と同団体の収支決算書に記載された数値が異なっていたが、22 年度においても改善が見られない状況である。適正な会計処理を指導されたい。

エ 保健医療課 (現 健康づくり推進課)

(別府市医師会看護師養成補助金、別府地域保健センター補助金、別府地域保健委員会補助金)

年間を通した事業に対する補助であるのに補助金交付に係る申請が遅延している。

また、事業実績報告書の提出も遅延している。

(5) 教育委員会

ア 学校教育課

(別府市提案型教育活動支援事業補助金、特色ある学校づくり推進事業補助金)

年間を通した事業に対する補助であるのに補助金交付に係る申請が遅延している。

イ 生涯学習課

(町内公民館連合会事業補助金、別府市子ども会育成会連合会事業補助金、別府市 P T A 連合会事業補助金、別府市地域婦人連合会事業補助金)

年間を通した事業に対する補助であるのに補助金交付に係る申請が遅延している。

また、町内公民館連合会事業補助金以外の 3 事業については、事業実績報告書が提出されておらず、翌年度の補助金交付申請の添付書類として事業報告、収支決算書等が添付されていた。

ウ スポーツ健康課

(別府市中学校体育連盟補助金)

補助金額 6,204,000 円のうち、九州・全国大会出場費補助として 3,500,000 円を交付しているが、収支決算書では、当該支出は 1,583,200 円であった。剰余金について精算等検討がなされていなかった。

エ 別府商業高等学校

(各種大会出場費補助金)

年間を通した事業に対する補助であるのに補助金交付に係る申請が遅延している。

(6) 消防本部

(婦人防火クラブ活動事業費補助金)

補助金を事業終了前に交付しているが、補助金等交付規則第 10 条第 2 項の事前交付の意思決定がなされていない。

2 補助対象について検討・改善を要望するもの

補助金とは公益上必要があると認められる事務又は事業に対して交付されるものであり、その執行に当たっては、透明性、公平性の確保が重要である。

特に複数の事業者に対し補助金交付するものや多岐にわたる事業が補助対象事業となっている場合、あらかじめ要綱を作成し、交付対象事業者、対象事業の内容、対象経費、交付金額の基準などを明らかにしておく必要がある。

しかし、今回の監査において補助金交付要綱が定められていた事業は監査を実施した 143 事業のうち 33 事業のみであった。(別紙 1 参照)

補助対象等が明らかなもの以外は補助金交付要綱を整備し、事務の適正化を図られたい。

また、補助金交付適当として交付を決定したものであっても、事業が当初の目的を達成していないもの、事業実績報告書に補助対象外事業が含まれているものなどもある。これらは当然に精査されるべきであるが精査がなされていないもの、補助事業として適当か精査が必要と思われるもの等複数見受けられた。

以下に不適切又は検討を要すと思われた事項を各部課ごとに記載するので問題点について精査検討されたい。

(1) O N S E N ツーリズム部

ア 観光まちづくり課

(別府八湯温泉まつり事業費補助金、別府夏の宵まつり事業費補助金)

当該事業とは直接的な関係がない「泉都大祭」「山の納涼音頭大会」への助成金支出。

(諸行事諸大会事業費補助金)

一般的に補助目的が不明確で、交付決定時に公益性等の検討がなされていない。

特に住吉神社海上渡御民藝振興祭は神事であり、行為の目的、効果を行政としてどう判断しているかが不明。一般の参加状況等も考慮し、補助対象として適正であるかを判断されたい。

イ 文化国際課

(文化活動育成事業補助金)

マーチングバンド Anba in 'Blue Birds!' に対し育成事業及び全国大会出場補助金を交付している。交付要綱では主たる構成員が別府市民で構成され、活動の拠点を別府市にしていることとされているが、当該団体の構成員の半数以上が市外在住者であり、補助対象団体となりうるか疑問である。

また、Be-BEPPU Jazz inn 実行委員会スタッフは別府在住者であるが、出演者はゲストであり、このようなイベントは本補助事業の対象外と思われる。

ウ 農林水産課

(栽培漁業推進事業費補助金)

収支報告書において支出項目の中に減価償却費が計上されていた。

減価償却費は、支出を伴わず、内部留保されるもので補助事業の支出項目として認められないものである。

(2) 教育委員会

ア 学校教育課

(特色ある学校づくり推進事業補助金、教育実践研究発表事業補助金)

市立学校の教諭で組織する団体への補助であり、かつ、事業費全額を補助している。補助事業としてではなく、教育事業として予算計上すべきではないかと思われる。

(幼稚園研究大会等出席者補助金)

市立幼稚園の教諭で組織する団体への補助であり、かつ、事業費全額を補助しているが、市職員で構成する団体への補助は不適切であり、事業予算化すべきである。

(別府市提案型教育活動支援事業補助金)

市立学校の教諭で組織する団体への補助であり、かつ、事業費全額を補助している。自主的・主体的に行われる教育実践研究活動に対し、全額補助することは不適切である。

イ 生涯学習課

(東山地区公民館事業補助金)

公の施設である東山地区公民館の館長に、地区公民館事業に対する補助金を交付することは不適切である。

3 補助金額及び事業手法の見直しを行い、補助の廃止・縮小の検討を求めるもの

補助事業の実施にあたっては、別府市行財政改革市民委員会からの提言にもあるように目的と効果の分析が重要であり、補助金交付決定時、補助事業終了時それぞれに費用対効果を考慮し、必要最低限の補助にとどめるべきである。

今回の監査において、補助金交付決定時から明らかに事業費及びそれに伴う補助金額の決定が不適切であるもの、多額の繰越金や積立金が発生しているものなどが複数見受けられた。

また、剰余金が発生していなくても漫然と補助を続けることによって当該団体の自主性、自立心を阻害し、補助目的を喪失しているのではないかと思われるものもあった。

これらについては補助の廃止、縮小を検討すべきである。

また、事業手法として事業を行う際に実行委員会、協議会を立ち上げ事務局を市に置き補助金を交付しているケースがある。このような場合補助金として支出した後は市の会計処理を経ることなく予算執行ができるため、不適切な支出となりがちである。事業財源が市からの補助金（預金利息等を含む）のみである場合には、補助事業として行う理由はなく、事業予算に計上し、予算執行の透明性を図るべきである。

以下に見直しが必要と思われた事業を各部課ごとに列挙するので検討を要望する。

(1) ONSENツーリズム部

ア 観光まちづくり課

(別府市観光協会運営費補助金、誘客推進事業費補助金)

誘客推進事業の人件費相当分として観光協会運営費へ 10,485 千円を繰り出しており、補助金額の見直しが必要である。

(別府駅等案内所運営費補助金)

同様の観光案内業務でありながら外国人観光客案内所、国際交流プラザは委託業務として委託料が支払われている。事業の性質を見直し、事業の統一等を検討すべき。

(ボランティアガイド育成事業費補助金、音泉タウン実行委員会補助金)

全額を補助しており、補助率の見直しを要望する。

(諸行事諸大会事業費補助金)

山の納涼音頭大会への補助金支出において、事業実施者である周辺自治会が費用負担していない。応分の負担を求めるべきである。

(別府リバイバル新婚旅行推進協議会補助金、泉都別府ツーリズム支援事業費補助金)

事業財源が全額補助金であり、事業の予算化を検討されたい。

イ 文化国際課

(日韓交流親善ゴルフ大会実行委員会補助金)

韓国側の参加者の多少にかかわらず、毎年同額の補助を続けている。補助金の使途等精査し、補助金額について検討すべきである。

(文化活動育成事業補助金)

平成 22 年度において改善が見られたが、依然、同一の事業者に補助を継続しているケースが残存している。育成を目的とした補助金であるのでサンセット方式の導入を検討されたい。

ウ 商工課

(シルバー人材センター運営費補助金)

補助金を上回る繰越金が発生している。繰越金の内容を確認のうえ、補助金額の見直しを含めて検討が必要である。

(別府商工会議所補助金)

補助対象経費の収支の状況が不明であるとともに補助金を上回る繰越金が発生しており、積立金を含む他会計への繰出しも見られた。商工会議所へ交付している他の補助金も含めて補助の必要性を検討されたい。

(別府たばこ販売協同組合補助金)

事業報告書に添付された収支決算書にたばこ販売協同組合の運営費が混在しており、補助対象経費の実績額が確認できない。補助金交付の目的・対象を明確にし、積立金の内容を確認したうえで補助の必要性を検討されたい。

(別府市ふれあい・ゆー・パーキング事業補助金)

商店街に加盟する各商店が買い物客に交付した駐車券一枚につき 85 円の補助金を交付するものであるが、実績報告では商店街が購入した駐車券の枚数が計上されていた。実際の交付枚数により補助金を算定されたい。

エ 競輪事業課

(周辺対策事業補助金)

鬼の岩屋まつりに対して実行委員会に補助金を交付しているが、一方で教育委員会が会場設営費委託料を支払っている。事業の整合性を図られたい。

オ 農林水産課

(別府市市有林監視員会事業補助金)

補助の目的・使途が不明確である。少額補助でもあり、廃止を検討されたい。

(漁業振興費補助金)

補助の目的・使途が不明確である。事業報告書に記載された事業が青年部活動事業補助金に添付された事業と同じものであり、事業内容を精査し、補助の必要性を検討されたい。

(2) 生活環境部

ア 人権同和教育啓発課

(別府市人権問題啓発推進協議会補助金)

事業財源が全額補助金であり、事業の予算化を検討されたい。

(3) 福祉保健部

ア 児童家庭課

(別府市保育会補助金)

補助金額に比して多額の繰越金を有しており、補助金額も少額であることから補助の必要性は薄く、廃止を検討されたい。

イ 高齢者福祉課

(老人福祉電話補助金)

補助金支給世帯の8割以上が生活保護受給世帯である。生活扶助費第2類に通信費が算定されており、二重支給となるのではないかとと思われる。

ウ 保健医療課（現 健康づくり推進課）

（別府食品衛生協会運営費補助金）

補助金額を上回る繰越金が発生しており、また多額な積立も行っている。

補助の必要性について検討されたい。

（4） 教育委員会

ア 生涯学習課

（生涯学習フェスティバル開催補助金）

市教育庁職員等で組織された実行委員会に補助金を交付しており、事業財源が全額補助金である。事業の予算化を検討されたい。

（参考）

平成22年度において補助金額以上の繰越金が発生している補助金一覧（別紙2）

イベント等開催補助金で補助率が3割を超えているもの（別紙3）

(別紙2) 補助金額以上の繰越金が発生している補助金一覧

(単位：円)

No.	担当課	補助金名	補助金額	繰越金
1	自治振興課	別府市暴力絶滅対策協議会補助金	76,000	250,913
2	商工課	別府市シルバー人材センター運営費補助金	10,000,000	11,694,193
3	商工課	大分県中小企業団体中央会補助金	45,000	244,410
4	商工課	別府商工会議所補助金	8,100,000	13,708,657
5	農林水産課	大分県漁業協同組合別府支部青年部活動補助金	25,000	59,338
6	社会福祉課	別府区保護司会補助金	95,000	483,769
7	児童家庭課	別府市保育会補助金	76,000	1,546,838
8	保健医療課 (現 健康づくり推進課)	別府食品衛生協会運営費補助金	180,000	543,144
9	生涯学習課	町内公民館連合会事業補助金	30,000	127,900
10	生涯学習課	別府市PTA連合会事業補助金	360,000	444,355
11	別府商業高等学校	各種大会出場補助金	1,215,000	1,502,087

(別紙3) イベント等開催補助金で補助率が3割を超えているもの

No.	担当課	補助金(イベント)名	補助率(%)
1	観光まちづくり課	別府八湯温泉まつり事業費補助金	69.63
2	観光まちづくり課	千灯明事業費補助金	95.42
3	観光まちづくり課	別府夏の宵まつり事業費補助金	59.48
4	観光まちづくり課	BEPPUダンスフェスタ事業費補助金	94.34
5	観光まちづくり課	クリスマスHANABIファンタジア事業費補助金	46.31
6	観光まちづくり課	油屋熊八翁頭彰会事業費補助金	62.34
7	観光まちづくり課	諸行事諸大会事業費補助金(山の納涼音頭大会補助金)	33.63
8	観光まちづくり課	諸行事諸大会事業費補助金(別府宵酔女まつり補助金)	34.57
9	観光まちづくり課	音泉タウン実行委員会補助金	98.93
10	観光まちづくり課	湯けむり健康マラソン大会事業費補助金	49.03
11	文化国際課	別府市民交響楽団事業費補助金	69.13
12	文化国際課	日韓交流親善ゴルフ大会実行委員会補助金	50.49
13	商工課	経営講演会開催補助金	47.65
14	商工課	商店街イベント補助金(流川通り会)	33.24
15	商工課	商店街イベント補助金(商店街連合会)	68.68
16	競輪事業課	周辺対策事業補助金(亀川夏まつり)	70.22
17	競輪事業課	周辺対策事業補助金(鬼の岩屋まつり)	36.47
18	生涯学習課	生涯学習フェスティバル開催補助金	99.99

4 意見

全般的に補助金交付決定時に公益性等の補助の目的が検討されておらず、また、事業実績報告書が概括的であるうえ、補助の効果等の検証がなされていなかった。

継続した補助事業であっても、交付の都度状況は変化しており、本来の補助目的に沿った事業であるか、補助額は適正か等の検討は必要であり、事業終了後は効果を分析し、補助事業として継続の可否を判断すべきである。

本市の補助金交付の手続きを定めたものに別府市補助金等交付規則があるが、一般的事項を定めたものであり、補助金交付事務の適正化のためにはそれを補完する交付要綱の制定に加え、次のような事項の検討及びルールの設定が必要である。

- ・ 事業実績報告に主要な支出の領収書等支出内容を証明する書類添付の義務付け
- ・ 事業者自身に補助事業効果の分析を義務付けた申請書、事業実績報告書の統一された書式の設定
- ・ 交付担当課が事業実績報告書により補助効果分析を行うことを義務付けた統一された書式の設定
- ・ 団体運営費補助にあっては当該団体の資金や財産等、財務状況の確認及び事業費補助への転換の検討
- ・ サンセット方式の導入
- ・ 補助の改善、縮小、廃止に係る判断基準の提示

上記のような点に留意し、補助金交付事務のガイドラインを早急に作成し、適正な事務の執行に努められたい。